

# 1. 業務の内容

## 1 業務の目的

優れた自然環境を有するわが国の国立・国定公園の山岳地域において、自然環境の保護と利用の両立が従前より重要な課題となっている。山岳地域への道路整備が進められアクセスが向上し、多くのハイカーや登山者が山岳地域へ簡単に訪れることが可能になり、利用者の増加に伴い利便性を向上させるための施設整備も進められている。

しかし、アクセスの改善や地域の総合的な環境保全のあり方を検討しないで行われた施設整備は、自然らしさの喪失や利用者の増加による混雑の発生、踏みつけの拡大による登山道周辺の植生荒廃や登山道の侵食など、自然環境への悪影響を引き起こすことが懸念される。山岳地域が本来持っているその場所らしさや自然らしさを維持し、秩序ある利用を図るためには、地域ごとにレクリエーション空間としてのあり方を明確にし、その目標に沿った施設整備、空間管理を行うことが求められる。

山岳地域の自然性や環境を保つためには、利用者が山岳地域に感じる「自然らしさ」の保全という観点から地域整備や管理を行わなければならない。しかし、レクリエーション活動に対する利用者の嗜好性は多様であり、利便性や快適性を追求したレクリエーション空間から、原生的な状態を色濃く残した空間まで、整備すべき空間の状況は様々である。そこで、空間の質の違いに応じて地域区分を行い、それぞれの地域ごとに管理目標を設定することが望まれる。

本業務は、全国の国立・国定公園の山岳地域を対象として、各国立・国定公園の地域ごとに自然環境、社会環境等に応じた管理目標を設定し、地方環境事務所をはじめとする現場職員が、登山道、トイレなどの公園施設に係る整備水準、管理体制等を決定するためのガイドラインをとりまとめることを目的とする。

## 2 業務の内容

### 1) 自然公園の山岳地域における管理目標の設定についての事例収集

国立・国定公園において、地域ごとに管理目標を設定し、適切な山岳地域の環境保全と適正利用及び施設整備の政策づくりを推進するために必要な資料を収集することを目的に事例調査を行った。

調査対象地域及びスケジュールは下記の通りである。

#### 1) 大雪山国立公園

①北海道自然環境事務所 国立公園・保全整備課	平成 24 年 1 月 31 日（火）13:00～14:45
②登山道維持管理情報交換会	平成 24 年 2 月 1 日（火）13:05～17:00
③北海道上川総合振興局 環境生活課	平成 24 年 2 月 2 日（火）10:00～11:30
④上川自然保護官事務所	平成 24 年 2 月 2 日（火）14:00～15:30

#### 2) 明治の森高尾山国定公園

①東京都環境局多摩環境事務所自然環境課	平成 23 年 12 月 16 日（金）9:30～11:00
②高尾の森づくりの会	平成 24 年 1 月 12 日（木）16:00～17:15

#### 3) 阿蘇くじゅう国立公園

①九州地方環境事務所 国立公園・保全整備課	平成 24 年 2 月 27 日（月）13:30～15:15
②熊本県阿蘇地域振興局 総務部総務振興課（遭難対策協議会）	平成 24 年 2 月 27 日（月）16:30～17:10
③阿蘇自然環境事務所	平成 24 年 2 月 28 日（火）10:00～11:30
④阿蘇地域振興デザインセンター （自然案内人協会）	平成 24 年 2 月 28 日（火）13:00～14:00
⑤阿蘇市商工観光課	平成 24 年 2 月 28 日（火）14:15～15:15

4) 日光国立公園

①栃木県森林部自然環境課	平成 24 年 3 月 1 日 (木) 9:30～10:40
②栃木県山岳連盟	平成 24 年 3 月 1 日 (木) 10:45～11:45
③日光自然環境事務所	平成 24 年 3 月 1 日 (木) 13:00～14:50
④日光二荒山神社	平成 24 年 3 月 1 日 (木) 15:30～16:20
⑤日光市山岳連盟	平成 24 年 3 月 2 日 (金) 9:50～11:10
⑥(株)日光自然博物館	平成 24 年 3 月 2 日 (金) 12:30～13:20

5) 台湾

①玉山国家公園管理事務所	平成 24 年 2 月 6 日 (月) 10:30～12:30
②中華民國山岳協会	平成 24 年 2 月 7 日 (火) 14:45～15:30

6) 韓国

①北漢山国立公園事務所	平成 24 年 3 月 18 日 (日) 16:00
②雪岳山国立公園管理事務所	平成 24 年 3 月 19 日 (月) 13:00
③韓国政府環境部自然公園課	平成 24 年 3 月 20 日 (火) 15:30
④国立公園管理公団	平成 24 年 3 月 21 日 (水) 10:00

## 2) 国立・国定公園の山岳環境保全のための管理目標に係る検討

各国立・国定公園の地域ごとに自然環境、社会環境等に応じた管理目標を設定し、地方環境事務所をはじめとする現場職員が、登山道、トイレなどの公園施設に係る整備水準、管理体制等を決定するためのガイドラインを取りまとめるため、有識者 7 名による検討会を東京都内において 3 回開催した。

検討会の委員及び開催日・議題は以下の通りである。

### ■検討委員 (敬称略・50 音順)

氏名	所属・役職
愛甲 哲也	北海道大学大学院農学研究院・准教授
海津 ゆりえ	文教大学国際学部国際観光学科・准教授
神谷 有二	株式会社山と溪谷社・編集部長
神崎 忠男	社団法人日本山岳協会・会長
東條 泰大	財団法人自然環境研究センター・上席研究員
森 武昭	神奈川工科大学・副学長
山口 孝	北アルプス山小屋友交会・会長

## ■ 検討会の開催日、議題など

【第1回】平成23年12月27日（火）

《議題》

- (1) 検討委員会の設置
- (2) 大雪山の事例紹介
- (3) 山岳環境の現状と検討課題

【第2回】平成24年2月16日（木）

《議題》

- (1) 総合的山岳環境保全のためのガイドライン骨子（素案）
- (2) 山岳トイレの整備水準・管理水準及び費用負担について

【第3回】平成24年3月15日（木）

《議題》

- (1) 山岳地域の保全・利用計画策定のためのガイドライン骨子（案）
  - ・ゾーニングと整備水準
  - ・安全対策と管理責任
  - ・合意形成の進め方
- (2) その他